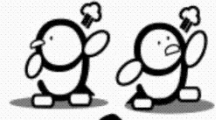


平和憲法を守ろう!

9 ひらつか



9条の会 ニュース

文責：事務局長 司法書士 大谷 潔 Tel.0463-24-0702/FAX 24-0712

連絡先：〒254-0811 平塚市八重咲町2番8号エクセルビル3階 平塚松風司法書士事務所

Email: matsukaze@mb.scn-net.ne.jp

ホームページ：http://www.geocities.jp/hirakujojp/



アベ政治許さない！闘いを息長く
続けていくうえで昨年十一月三日
に六十名の市民が平塚駅前に結集
し、宣伝活動を行ったのは、素晴ら
しいことでした。

特集 戦争法の廃止

★二月十九日 民主、生活、維新、共産、社民の野党五党が安保法制廃止などの共通目標を掲げ、国政選挙で協力することで合意しました。これは、「野党は共闘」、安倍政権を倒してほしいという国民の声が届いたからです。

★安倍政権はこれを「手段を選ばぬ野合勢力」と批判しています。憲法を無視した安保法制に対し、立憲主義を守ろうとする広範な市民と野党が一致してできた協力であつて、野合ではなく、国民の声のためものです。

★安倍首相は、更に、在任中に本命の明文改憲を成し遂げたいと、憲法改正に強い執念を表明しました。改憲を参院選の争点とし、九条を含む改憲に挑戦しようとしています。我々は更にこのような暴挙を許してはなりません。

★憲法が否定している集団的自衛権を行使する安保法制廃止の二十万人署名を広げましょう。夏の参院選では野党勢力を勝利させましょう。そして、憲法九条の改定の企てを阻止しましょう。

「安保法制と自衛隊駆け付け警護一殺し殺される」

—柳澤協二さん（元内閣官房副長官補）の講演—

事務局 高田桂子

2月29日（月）横浜関内ホールにおいて、「安保法制と抑止力の正体」というタイトルで、柳澤協二さんの講演会が横浜弁護士会主催で開催されました。ことし70歳という柳澤さんは、静かにしかし熱を込めて、およそ次のようにお話しされました。

「成立した安保法案とは、自衛隊を切れ目なく使って米軍を支援するものである。自衛隊は、今まで一発の弾も撃ってこなかった。ところが、南スーダンにおいて駆け付け警護の任務が付与されれば、顔の見える相手を殺すことになる。そのことは隊員の精神的負担となる。

自衛隊法95条の拡大によって、武器を守るために武器を使うことになる。武器の使用は現場の判断にゆだねられ、現場の一発の銃声が戦争の引き金になりかねない。

抑止力とは、武力による戦意の抑圧で、抑止されたくなければもっと強い抑止力が欲しくなる。戦争と抑止は裏表。

戦争は若者のものである。自衛隊のことは人ごとではない。若者よ、一緒に考えよう。若者が選挙に行けば世の中が変わる。この7月の参議院選挙で野党が過半数になれば、衆議院の暴走をとめられる。

私は、戦争体験のない次の世代に伝える中身をつくりたい。集団的自衛権を使いたい安部首相の政治を阻止するのが私の原点である。」

2016年新年会

事務局長 大谷潔

1月16日YWCAにて、新年会を開催しました。

23人という多くの会員が参加されたのは、戦争法成立による危機感の賜物だったと思われまふ。一人一人、年頭の所感を述べていただきましたが、異口同音に戦争法成立に対する憤りと参議院選挙に向けてさらに運動を盛り上げる決意が述べられました。

会員によるトランプ等を使った手品が披露され、大いに盛り上がりました。最後に、「翼をください」、「戦争を知らない子供たち」、「フィンランディア」を全員で合唱して、散会しました。



「ひらつか・9条の会」結成後10年の歩み(3)

事務局員 吉田貞夫

今後の課題

- ①会員を増やすこと。現在400名弱（平塚市内のみ）を1000人に
- ②代表者が創立当初寺田、三代沢、露木の3名でしたが、それぞれ辞意を表明しています。
- ③事務局は、新しい人が入れ替わっていますが、9条の会の活動に力を発揮する人の増員を訴えています。
- ④インターネットの活用で、連絡情報が伝わりやすくなりましたが、今一つです。ニュースの手配りも改善する必要があります。
- ⑤毎月の定例会も、もう少しやり方を工夫して、参加者が常時30名くらいに増えるような企画を考えましょう。
- ⑥署名「憲法を守る」を現在の情勢に見合ったものとし、他団体と一緒に取り組み、平塚市の有権者（来年から18～19歳の青年も）全体に訴えるようにしましょう。

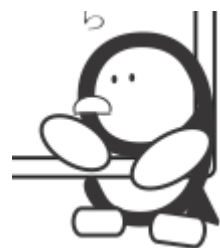
終わりに

戦争法案の強行採決に対する国民の怒り

2012年に自民党は憲法改正案を発表し、2014年には特定秘密法を制定、さらに従来政府見解を覆して、集団的自衛権行使を閣議決定するという暴挙を行いました。

一連の選挙で、憲法を守る勢力の一定の前進は見られますが、2014年の衆議院選挙での自民党の過半数獲得が数の力として示されています。この時期を外さずに戦争法案ともいえる一連の法律を一括して強行採決してゆくことに、国民の怒りと批判は増大しています。

民主的な団体や政党とも連絡しながら、ひらつか・9条の会も会員を増やし、がんばりましょう。（終わり）



読書感想 原 安治著「還らざる夏」を読んで

NPO法人日本脳外傷友の会 理事長東川悦子 長持在住

「ジャーナル」人物風土記に紹介されていた原 安治さんの「還らざる夏」を昨日読み終わりました。つまらない本だと車中読書は居眠りになってしまうのですが、この本は居眠りどころか、車中のみならず、帰ってから読み続ける気にさせる迫力ある内容で、こんな身近な所にこういう体験をされて、こういう本を書かれた方がいたと、驚きの連続でした。

皆様、すでにお読みになられた方も大勢おいでかと思いますが、もしまだでしたら、ぜひお読みください。中原の農家から出征されてお帰りにならなかった、お父様のこと、平塚大空襲のこと、戦後のご苦勞の中、早稲田大学に進学され、NHKに就職、数々の優れたドキュメンタリー番組を制作、中でも満蒙開拓団に行った長野県阿智村のその後と、残留孤児救済に尽力された、山本慈昭さんのこと等等、綿密な資料と共に国策に翻弄された悲劇が実証されています。

今の改憲論者の政治家たちはこういう本を読まないのが、残念でたまりません。まったく同世代の原 安治さんのお話しもぜひ「9条の会」で、実施してくださることを期待しています。

連帯

「秘密保護法廃止を目指す平塚市民の会」活動

自衛隊のリクルート活動に協力しないことを求める要請書

県内の学校で、職場体験学習として、自衛隊への見学が日常的に行われているそうです。このような職場体験学習を止めさせ、自衛隊のリクルート活動に協力しないことを求める要請書です。秘密保護法廃止を求める平塚市民の会としては、要請書に連名することになりました。

5月7日(土)秘密保護法廃止をめざす平塚市民の会 第3回総会と講演

勤労会館2階 1時30分開始

講演は鷹巣直美さん1人からでも出来る！戦争しない憲法9条を守り、活かし、世界に広めるために～「憲法9条にノーベル平和賞を」の取組から～

会の活動予定 (2016年3月～5月)

●プラカードの制作

「戦争法廃止」「九条こわすな」背景：黄、文字：黒（ゴシック体）と「平和憲法を守れ」「九条を守れ」背景：青、文字：黄（ゴシック体）の2種類を各20枚ずつ作成しました。

● 宣伝活動

4月 3日（日）17:00～18:00 ラスカ前宣伝活動

4月19日（火）17:00～18:00 ラスカ前宣伝活動

5月 3日（火）憲法記念日 10:00～11:00 ラスカ前宣伝活動

13:00～「5・3憲法集会」有明防災公園（東京都江東区）11:10 平塚駅東口改札口前集合

● 第50回定例学習会

3月26日（土）14:00～16:00「戦争法とPKO活動」中央公民館3階C会議室
講師：小山事務局員

● 月例会

4月2日（土）14:00～16:00 月例会 市民活動センター研修室

● 全国抗議行動と地域集会

3月29日（火）国会前抗議行動 この日に戦争法制が施行されます。

16:35 平塚駅東口（ラスカ3階）改札口前集合

16:45 平塚発 新橋～有楽町経由桜田門下車

夜間の行動ですので、ペンライトなど、光るものをお持ちください。

6月4日（土）9:30～16:00「9条かながわ湘南大集会」茅ヶ崎市民文化会館

ビラの各戸配布にご協力ください

戦争法制をわかりやすく解説するQ&Aのビラを配布しております。ご自宅の近隣の郵便受（道路から直接投函できる場所）にポスティングする活動にご協力ください。事務局までお申し出いただければ、ビラをお渡しします。